

愛ちゃん と 希望くん



やわたはま

# 社協だより

# 62

平成28年7月1日

《発行》社会福祉法人 八幡浜市社会福祉協議会 八幡浜市松柏乙 1101 番地

八幡浜市保健福祉総合センター2階 TEL 23-2940 FAX 23-0506

ホームページは [八幡浜市社協](#) まで



## 第29回 福祉のつどいを開催しました

### 指文字で「ろ」はこうやってやるんだよ

手話サークル あゆみの会・八幡浜聴覚障害者協会／指文字名刺コーナー

平成28年6月5日(日)10時から、新町ドームにおいて「第29回福祉のつどい」を開催、約2000名の人で賑わいました。

前日の雨に続いて、降水確率が80%を超える天気予報も、多くの皆さんの熱気で雨粒も落ちずに、川之石高校書道部の書道パフォーマンスにより開幕しました。

今年のサブテーマ「輪を広げ新たな仲間と共に！〜今を耕し 未来への種まき〜」をもとに、高校生が自ら考え「出会い、仲間、希望、幸せ、感謝」などの言葉を使い見事に書き上げてくれました。

こうした言葉に集約されるように、当日はステージ、各出店ブースがともに声はずみ、笑顔あふれる場となりました。この支えあいと協働の力こそ、地域福祉の礎であり、今後の様々な課題に向けていく原動力となるものと確信しています。

さて、いよいよ来年は30回の記念の大会となります。早めに具体的な案づくりに着手し、皆さんと共に創り上げていければと思いますので、どうかよろしく願います。



消防隊員がコンロの火を消火！！

### シナリオ

高齢女性が調理中、コンロの火をかけたまま接客し火災が発生。通りがかつた小学生が消防に通報し、隊員が駆けつけ事なきを得た。

手話サークルあゆみの会と八幡浜市女性消防団、八幡浜地区施設事務組合消防本部8名による「手話劇(家庭内での火災予防)」を披露していただきました。

## 手話劇 「家庭内での火災予防」

身近な事例を示しながら、手話と音声によって、多くの方に改めて火災に対する注意を呼びかけていました。手話とナレーションで出演された女性消防団の 河野 真由美 さんのコメントです。『八幡浜市ふれあいセンターが主催するクリスマス会で、子どもたちに初めて披露したのが、今回の手話劇でした。あゆみの会さん、消防署職員さん、私たち女性消防団と一緒に作り上げた手話劇をいろんな機会でも披露できたらと願っていたところに、福祉のつどい実行委員会から参加のお声かけをいただきました。たくさんの方の手話劇を観ていただき緊張しましたが、頑張った甲斐がありました』



ナレーションをする女性消防団 河野さん



それ！それ！それ！それ！

八幡浜市連合婦人会員13名が、ハチマキ・ハッピーに身を包み、愛媛県イメージアップキャラクターみきやんと一緒に、美空ひばりさんのお祭りマンボの曲に合わせた体操を披露していただきました。

## お祭りマンボで体操



お祭りだあーい！！

陽気で軽快なリズムとともに、ハッピーを着た会員が会場全体に広がり、お祭りのような雰囲気になりました。体操のメンバーとして出演された八幡浜市連合婦人会の 新宮 芳美 さんのコメントです。『福祉のつどいでは例年、手作りの蒸しパンを販売していただきました。今年は県の研修会で、愛媛県レクリエーション協会より「お祭りマンボで体操」を学びましたので、会員が練習し披露する場とさせてもらいました。会場にいられている方、ボランティアさん、会員で、楽しくポンポンを使って体操することができました』

## サロン事業の紹介と サロンからの出店

ふれあい・いきいきサロンは、「楽しく・気軽に・無理なく」を合言葉とした、地域のみなさんの交流の場です。現在65か所のサロンが、公民館や集会所で、おしゃべりやレクリエーション、趣味活動、介護予防などに取り組んでいます。

第28回から、サロン事業の紹介と一緒に、サロンの手作り品が販売されています。今回は2か所のサロンさんから出店がありました。

1か所は、日土地区サロン「福寿会」さんの布ぞうりの販売コーナーです。



サロン「福寿会」と日土地区社協会長さん

「福寿会」お世話人の宮下雪子さんのコメントです。「去年もおったよね」「履き心地がとても良かった」と声をかけてもらいました。売れ行きも好調でうれしかったです。サロンのメンバーで心を込めて作りました。来年もぜひ参加させていただきたいと思います」

もう1か所は、日土地区サロン「ゆとりの里」さんのお手玉・ローソクのとりの販売コーナーです。



サロン「ゆとりの里」

「ゆとりの里」お世話人の兵藤正子さんのコメントです。「お客さんが来てくれるか不安でしたが、商品が目を引き、手に取って買ってもらったり、知人や顔見知りの方に来てもらったりして、あつという間に完売しました。歌などのステージや色々なグループの方に会えて楽しかったです」

## 特産市の同時開催 お買い物券の発行

今回も、新町商店街振興組合さんの協賛により、「特産市」の開催と、「お買い物券」の発行が実現しました。お買い物券は、開会後のお餅まきのお菓みに封入していました。

新町商店街振興組合理事長の清水淳一さんからメッセージをいただきました。

『高校生や小さな子供たちのさまざままな。パフォーマンスに、常に前に進む強い心と、どんなことにもくじけない勇気をもらい、気持ちがあたたかくな



お買い物券は特産市のお店で使いました♪

りました。ご年配の方々も大活躍で、様々な世代が新町ドームにつどい、助け合い、励ましあっている様子に、感激いたしました。人と人とのつながりが広がって、大きな輪になり、まち全体に広がってほしいと思います。これからもすばらしいつどいの開催を期待しています」

お買い物券が当たった方「お餅やお菓子と一緒に金券を2枚取ることができました。その券を使って、特産市のお店でトマトとワラビを買いました。取れた時はとても嬉しかったですし、お得に買い物できてよかったです。』

## 福祉のつどい

### 来場者の声

■ 福祉のつどいにはあまり来たことがなかったけど、くづてに聞いて参加しました。コーラスなどのステージがたくさんあって、とても楽しいですね。

■ 何度も来ています。毎年手工芸品の出店を楽しみにしています。今年は何人形を購入しました。



平成 27 年度神山おやじ隊活動写真

八幡浜市社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金の配分金を活用して、市内のボランティア団体や地域福祉を推進する団体に対して、上限3万円を助成しています。

今年度第1回目の公募に対して4団体から申請がありました。平成28年5月16日(月)16時より、平成28年度第1回配分委員会を開催し配分について審議し、全4団体への配分が決定しました。

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、八幡浜市の地域福祉活動に広く活用されています。

共同募金を活用！  
実りある活動が展開されています

団体名	事業名	概要
スマイル	スマイルサロン 「先進地視察」 開催事業	知的障がいのある子どもを持つ親の会。会の法人化やグループホーム設立に向けた参考にするため、先進地を視察。
神山 おやじ隊	神山おやじ隊 お泊りキャンプ	P T A 活動とは別の視点で地域ぐるみで子どもたちを育てる一役を担う目的で発足した会。地域の伝統行事体験、段ボールベッド作成・就寝により災害時の様子を学ぶ。他
ほほえみ会	社会参加 促進事業	身体に障害を持ちながらも、社会参加を心掛け活動。ボランティアの方々に支えられて、楽しく前向きに行事等に参加。高齢化しても身体を動かすことを頑張っている。
八幡浜 ともしび 婦人会	ジャンボカルタ取り 大会協力事業	市内の各種ボランティア活動や、とりわけ子育て支援に積極的に取り組む会。児童センター主催の大会終了後に手作りドーナツとココアを提供。

## 貸付内容

### ■ 貸付対象

- (1)平成28年度熊本地震によって災害救助法の適用となった地域(熊本県内の全市町村)に住所を有し、当座の生活費を必要とする世帯
- (2)愛媛県内に1か月以上居住し、継続的に連絡が取れることが見込まれる世帯

### ■ 貸付限度額

原則1世帯につき10万円以内とする。ただし、次に掲げる特に必要と認められる場合は、20万円以内とする。

- (1)世帯員の中に死亡者がいるとき。
- (2)世帯員に要介護者がいるとき。
- (3)世帯員が4人以上いるとき。
- (4)重症者、妊産婦、障害者手帳を有する方、小学生以下の子どもがいる世帯等で特に社会福祉協議会会長が認めるとき。

### ■ 償還期間

据置期間経過後2年以内とする。(据置期間は貸付の日から1年以内)

## 受付窓口

### ■ 八幡浜市に避難されている方

☎ 八幡浜市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎0894-23-2940

### ■ 八幡浜市以外で愛媛県内の市町に避難されている方

☎ 愛媛県社会福祉協議会 福祉資金課 ☎089-921-8384

熊本地震で愛媛県・八幡浜市に避難している皆様へ  
生活福祉資金(緊急小口)特例貸付のご案内

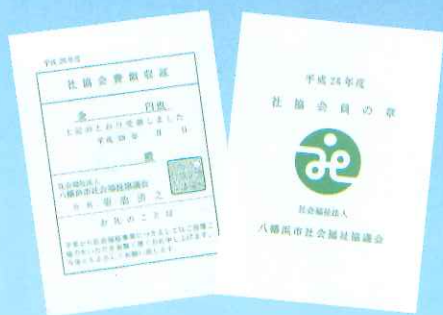
〜 一時的な生活費をお貸しします〜

# 社協会費のご協力を お願いいたします

## 社協会費とは

社会福祉協議会（社協）は、市民の皆さまが会員となつて、地域の福祉を高めていく活動に参加していただくことを目的とした団体です。全国に市区町村社協は1851ヶ所あります。

社協会費は、昭和47年より始められました。赤い羽根共同募金と並び、長年、八幡浜市の地域福祉を支えるための貴重な財源として役立てられています。



社協会費を納入いただいた方にお渡ししています

## 社会福祉協議会とは

「こんな八幡浜市にしたい」「こんな八幡浜市に住みたい」「困っていることがある」「集う場所が欲しい」「こんな福祉サービスが必要」……八幡浜市社会福祉協議会では、市民の皆様の様々な声のもとに、『すこやかな心ふれあうまちづくり』に取り組むため、住民や関係機関の皆さまにご参画いただき、地域福祉活動の推進に努めています。市民誰もが住み慣れた八幡浜で暮らしていけるように、福祉の視点で地域に関わっています。八幡浜市社会福祉協議会は、昭和26年に発足し、昭和37年には社会福祉法人（民間団体）となりました。

7月より、市民の皆さまにご協力をお願いさせていただきます。社会福祉協議会の取り組みにご賛同いただき、地域福祉活動にご協力くださいますよう、よろしくお願ひします。

### 平成27年度 社協会費納入実績（地区社協別）

地区社協名	会費納入額（円）
江戸岡	509,200
松蔭	627,245
白浜	726,000
千丈	589,000
神山	818,900
舌田	126,500
川上	233,800
真穴	318,000
双岩	290,000
日土	381,000
喜須来	567,600
川之石	696,500
宮内	721,000
磯津	127,000
合計	6,731,745

■ 一般会費

各世帯にご協力いただいています。

**5000円**

■ 特別会費

各世帯、個人、団体、企業の皆さまにご協力いただいています。

**1,000円**



松蔭地区の見守り推進員さんへインタビュー

# つながりを大切に、私の出来る範囲で活動しています

地区・市社会福祉協議会では、一人暮らしの高齢者が安心して地域で暮らせるために、「独居高齢者等見守りネットワーク事業」に取り組んでいます。本事業では、地域に住む見守り推進員、協力員、民生児童委員が、高齢者の見守りや声かけ活動を行い、お元気な様子を確認しています。八幡浜市には現在111名の見守り推進員さんが活動されています。

今回は、松蔭地区の松島誠子さん（大黒町）と、平家美和子さん（旭町）にお話を伺いました。



松島誠子さん

食生活改善推進協議会、童謡の会に所属し、サロン「大黒の会」のお世話人として活動されています。見守り推進員は平成17年から活動されています。

平家美和子さん

食生活改善推進協議会、精神保健ボランティアグループ「はまかせ」に所属し、活動されています。見守り推進員は、平成22年から活動されています。

平家

**Q** お二人の担当されている人数と見守り活動について教えてください。

現在22名の方の担当をしています。月に1度、75歳以上の一人暮らしの方を訪問し、安否確認や最近の様子を伺います。自宅に伺うだけでなく、買い物や散歩をされている所をお見かけした時には、声をかけて、お元気な姿を確認しています。私は、月の後半に訪問する事になっています。朝は病院などに出かけられている事も多いので、午後に訪問しています。

松島

現在16名の方を担当しています。私も自宅に訪問することもありますが、サロンに来られている方は、サロンに来られた時に様子を伺っています。また、地区社協の給食サービスで民生児童委員さんが弁当を配られる際にお元気な姿を確認してもらいながら、活動を続けています。ゴミ出しをされている時に出会う事もあります。私の活動だけでなく、地域の皆さんと協力・連携して見守り活動を行っています。

平家

**Q** 活動をしていて嬉しい事は何ですか。

自宅へ伺った時にいつもお話を聴かせてもらいますが、昔の頃の話や趣味の話がされて、私自身も学ぶことがたくさんあります。私が来る事を楽しみにされている方もいらっしゃるのです。嬉しいです。

松島

ご自宅に訪問した時に、いつも楽しみに待たれていて、玄関を開けると満面の笑みで迎えていただくことが嬉しいです。私も元気になります。もう既に亡くなられた方もいますが、あの時の笑顔は今でも思い出しますし、忘れられません。

Q

長年見守り活動をされて、工夫されている点や心がけている事はありますか。

平家

ご自宅へ伺うと、お話をたくさんさせていたのですが、私が行く時には、じっくりと話が聴けるように時間を取って伺っています。足の悪い方で、外に出かけることが少ない方もおられ、誰かと話をする機会が少ない方もいらっしゃるのです。しつ

かりとお聴きしようと思っ  
ています。

**松島**

いろいろなご事情で「見守り」されたくないと思う方もいらっ  
しゃいます。個人情報や心情に  
配慮しながら、その方の様子を  
近所の方に伺ったり、前任者の  
方に聞いたたりして、道で出会っ  
たときには挨拶をさせてもらっ  
ています。また、閉じこもりが  
ちの方にはサロンを勧めたりも  
していますね。

**平家**

訪問する方が、普段はどのよう  
な生活をされているのか、初め  
に聴かせてもらいます。例えば、  
毎週何曜日にデイサービスに  
行っているのか、ヘルパーさん  
がいつ頃きているのか、最初に  
その人の事をご本人から教えて  
もらっています。その人の 1 日  
の流れを聞くと、「今はドラマ  
を見ているんじゃないかな？」  
「お昼寝しているかもしれない  
な？」と考えて訪問する事が出  
来ます。

**Q**

民生児童委員さんとはどのよう  
な連携をされていますか。

**平家**

私が担当する地区の民生児童委

員さんは、熱心に動いていただ  
けるので、何か不安な事があれ  
ばいつも相談をしています。ま  
た、民生児童委員さんから相談  
を受ける事もあるので、その時  
には一緒に訪問しています。

**松島**

私は、インターホンを押しても  
出てこれないなど普段と違う  
ような事があればすぐに民生児  
童委員さんへ報告をするように  
しています。私だけでは分から  
ないことが多いので、民生児童  
委員さんを頼っています。

**Q**

地域包括支援センターなどの機  
関と連絡を取る事はありますか。

**平家**

一人暮らしの女性の方が、銀行  
で大金を下ろしたり、病院を間  
違えたりという事があり、近所  
の方から連絡が入った事あり  
ました。すぐに民生児童委員さ  
んと一緒に訪問して、地域包括  
支援センターの看護師さんに来  
ていただきました。その方は、  
今は介護保険サービスを利用し  
ながら住み慣れた自宅で生活さ  
れています。ご本人の状態が気  
になる時には地域包括支援セン  
ターへ相談するようにしていま  
す。

**Q**

見守り活動をしていて心配なこ  
とはありますか

**松島**

お元気な高齢者でも災害が起こっ  
た時にはどうなるのだろうかと思  
配です。私が助けて上げられ  
た良いですが、そうもいかな  
いので、こんな話をすると「私の  
事は気にせず逃げてよ」と言わ  
れる方もいますが、いざ災害が  
起こった時は気になりますよね。

**平家**

地域の緊急避難先は皆さんに伝  
えています。だけど、その時に  
避難先まで行くことが出来るの  
かなと思うと難しいと思います。  
私も災害が起きた時の事は心配  
しています。

**Q**

あなたにとって見守り活動とは

**松島**

見守り活動では、コミュニケーション  
を取る事が大切だと思っ  
ています。日々の地域のつなが  
りを大切にして、私の出来る範  
囲で活動をしています。

**平家**

自宅を訪問すると、逆に「お元  
気ですか」と言われることもあ  
ります。見守り活動は、見守る・  
見守られるの関係だけではなく  
お互いさまです。



清水さんに最近の様子を伺う  
平家見守り推進員

平家さんの見守り活動に同  
行しました。当日訪問したの  
は、清水さん（女性）。趣味  
は川柳の創作。

清水さん

とてもありがたいです。私  
は一人で、子と孫に会うの  
は年に数回です。誰とも話  
さずに一日が終わる日もあ  
ります。なので、平家さん  
が訪ねて来てくれると安心  
ですし、助かります。

八幡浜市・八幡浜市社会福祉協議会 共催

# 新たな支え合いセミナー

～ 隣のあの人、最近見んなあ。ちょっと寄ってみよか。  
5年後10年後を考え、今自分にできること～

ひとりの小さな力が  
沢山集まって、ひとりの  
笑顔がみんなの笑顔に！  
みんなの力、地域の力、  
貸してください

- 日 時** 平成28年8月4日(木)  
9時30分～11時30分
- 会 場** ゆめみかん サブホール
- 対 象 者** どなたでもOK!  
(先着120人程度)
- 申込締切** 7月25日(月)
- 講 師** 淑徳大学 准教授  
山下興一郎 氏

住み慣れた地域で暮らしつづけるために今、わたしたちにできることは何でしょうか？子どもたちの力、子育て中の若い世代、定年後のほっと一息ついた世代、「まだ、70歳！」と言われる世代など…みんなを力を合わせ、地域で支え合い、助け合いの力を発揮することが、今、求められています。介護保険の改正に伴い、介護サービスも変わります。介護保険制度も学びながら、今後、こういった取り組みが必要になるのか、一緒に考えていきます。



## 講師プロフィール

学生時代から、知的障がい児者の地域生活支援ボランティア、ホームレス支援活動に取り組む。全国社会福祉協議会入局後、社会福祉協議会における地域福祉の推進活動、住民の参加活動、地域福祉権利擁護事業の創設、高齢者介護、虐待防止等に取り組む。東日本大震災では、岩手県社会福祉協議会における支援を中心に生活支援相談員・民生委員の活動支援を行っている。千葉県内の地域支援コーディネーターの養成研修に携わっている。社会学修士。社会福祉士。



**申込先**  
八幡浜市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎0894-23-2940  
介護保険事業所向けの研修会も、別途企画。お楽しみに！

## 特集

お互いを支え、支え合う  
第2回  
「あなた」に来てほしい研修会です

介護保険の改正に伴い、地域の支え合いの形が見直されています。これから八幡浜でどう展開していくのか：特集で追いかけていきます。



前川恵美子さん

— 今回の研修会について教えてください —

介護保険改正に伴い、八幡浜市では平成28年2月より順次、介護認定で要支援1・2の判定が出た方の訪問介護(ホームヘルプサービス)、通所介護(デイサービス)が、介護保険ではなく市の事業「地域支援事業(新たな総合事業)」に移行しています。また、介護だけではなく、私たちの周りには、様々な生活上の課題があり、不安を抱えている方がいます。その課題を解決していくためには、個人の課題を地域の課題としてとらえていく視点が必要になってきます。勇気をもってSOSを発信できる力、家族や友人に寄り添う力、困ったときにお互い様と助け合える力等、それぞれが持っている力を合わせ、「このまちに暮らして良かった」と思える地域づくりを目指していきませんか？

今回のセミナーでは、八幡浜市の現状に合った地域づくりを実践していくためのヒントがいただけると思っています。年齢、立場関係なく、多くのご参加お待ちしております。